

平成28年度 社会福祉法人淳邦会 事業報告

特別養護老人ホーム のぞみ荘

地域密着型特別養護老人ホーム のぞみ荘

ケアハウス オパール

デイサービスセンター オパール

オパール居宅介護支援事業所

福田高齢者支援サブセンター

グループホーム ひなぎく

平成 28 年度 事業報告

特別養護老人ホーム のぞみ荘

- ・利用者の意思を尊重した質の高いサービスを提供する

入所者の希望される趣味活動の援助、また家族と連携し自宅への外出など個別対応を充実させることができた。

- ・地域福祉の拠点となる活動を実施する

法人による出前講座（ふくふく堂）の開催や地域の行事に積極的に参加することで、地域の方々との交流を深めることが出来た。

- ・優秀な福祉人材を育成する

施設内研修に参加する機会も数多くあり知識の習得が進んだ。一方で、外部研修に参加する機会が減少している。

事業所間を超えた人事異動を実施することでお互いの事業所を知ることができ、職員の資質向上につながった。

また、実習生を受け入れることで養成校との連携強化に努め、未来の福祉を担う人材の育成につなげることが出来た。

- ・人が活きる職場環境を整備する

福祉用具の導入検討、腰痛予防対策などを実施し、働き甲斐のある職場環境整備に努めたが、数名の離職者が出るなど定着に向けた取り組み強化が今後の課題となった。

- ・安定した経営を継続する

28 年度は退所者も多く円滑に入所対応ができないケースもあったが、入院日数が大幅に減少したこともあり、稼働率 96.1%となり目標を達成することが出来た。

短期入所生活介護は新規利用者を開拓することもできたが、定期的に利用されていたケースが中止になることも多く見られ、昨年度より稼働率は減少し、稼働率 63.8%で目標の 75%を大きく下回る結果となった。。

- ・業務管理体制（法令等遵守）を徹底する

身体拘束廃止に向け委員会等で取り組んではいるが、28 年度は廃止することが出来なかった。また、定期的に防火訓練を行うことで、職員一人ひとりの防火に対する意識が向上した。

平成 28 年度 事業報告

地域密着型特別養護老人ホーム のぞみ荘

- ・利用者の意思を尊重した質の高いサービスを提供する

ご入居者それぞれの生活リズムで過ごせるよう援助を行うことが出来た

- ・地域福祉の拠点となる活動を実施する

地域の行事に積極的に参加することが出来た。また運営推進会議を通じて地域の方やご家族との交流を深めていくことはできたが、入居者を交えての交流を図ることが課題となった。

- ・優秀な福祉人材を育成する

専門性のユニットケア研修に参加することが出来た。また施設内研修の機会も数多くあり参加することが出来た。

事業所間を超えた人事異動を実施することが出来た。

また、実習生を受け入れることで養成校との連携強化に努め、未来の福祉を担う人材の育成につなげることが出来た。

- ・人が活きる職場環境を整備する

福祉用具の導入検討、腰痛予防対策などを実施し、働き甲斐のある職場環境整備に努めたが、数名の離職者が出るなど定着に向けた取り組み強化が今後の課題となった。

- ・安定した経営を継続する

退去された人数は昨年度とあまり変わりはないが、円滑な入居対応が出来なかったケースもあり、また入院日数が昨年度に比べ増加したこともあり稼働率 93.0%となり目標である 95%を達成することが出来なかった。

- ・業務管理体制（法令等遵守）を徹底する

安心・安全・快適な生活環境をめざし、居住空間の環境整備に努めることで介護事故の減少に結び付けることが出来た。また、定期的に防火訓練を行うことで、職員一人ひとりの防火に対する意識が向上した。

I 入所者の状況

【入退所状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所者	1	1	0	2	2	1	1	2	2	4	2	0	18
退所者	1	0	0	3	1	2	3	2	2	3	0	0	17

【介護度別入所者延べ人数】

従来型(50)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
要介護2	60	77	90	73	62	60	62	60	93	81	83	93	894
要介護3	180	186	180	186	186	204	182	212	186	198	173	186	2259
要介護4	625	642	611	658	627	550	580	564	601	554	557	667	7236
要介護5	539	527	540	582	630	596	539	541	586	545	494	558	6677
稼働率	0.96	0.94	0.97	0.99	0.99	0.96	0.9	0.94	0.97	0.91	0.95	96.9	0.96

地域密着型(20)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	120	110	90	93	93	90	93	90	62	62	28	31	962
要介護3	150	145	97	93	120	120	106	90	93	111	140	155	1420
要介護4	205	186	159	155	146	145	163	179	248	232	252	279	2349
要介護5	120	155	180	186	217	193	186	159	181	186	140	155	2058
稼働率	0.99	0.96	0.88	0.85	0.93	0.91	0.88	0.86	0.94	0.95	1	1	0.93

注)入所者数は、医療機関への入院者は除く

【要介護度】

平成29年3月31日 現在

	1	2	3	4	5	平均要介護度
従来型	1	3	6	22	18	4.06
ユニット型	0	1	5	9	5	3.90
合計	1	4	11	31	23	4.01

【面会状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
平均面回数	4.6	4.9	4.7	5.2	4.6	4.2	4.2	5.6	5.9	6.7	5.9	5.3	5.4
〃 延べ人数	160	140	163	175	136	153	130	162	178	201	193	175	

II 短期入所(ショートステイ)の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
利用人数	23	29	30	29	29	26	26	28	24	23	23	20	25.8
利用延べ日数	475	453	432	425	400	387	365	354	413	340	327	282	387.8
人数／1日	15.8	14.6	14.4	13.7	12.9	12.9	11.8	11.8	13.3	11	11.7	9.1	12.8
平均介護度	3.35	3.35	3.21	3.26	3.14	3.26	3.18	3.13	3.46	3.38	3.45	3.35	3.29

平成 28 年度 事業報告

在宅支援部
ケアハウス オパール

・利用者の意思を尊重した質の高いサービスを提供する

介護サービスを利用している入居者がほとんどであるため、交流の機会や外出行事等が制限されるようになってきている。

日常の買い物行事では、利用者が参加しやすいよう日程を調整したり、外出行事については、要介護状態の入居者が多い為、十分見守りができるよう少人数ずつでの外出をおこなった。

その他、日々の訪問や毎月 1 回のお茶会などを通して利用者の意見を聞き、質の高いサービスを提供できるよう取り組んだ。

・人が活きる職場環境を整備する

生活に合わせた提案は行っていたが、それぞれが違う状況であったため難しさはあった。申送り・ノート・口頭により再確認し、利用者の真意を整理し一つの方法にとらわれずあらゆる角度から検討も行った。

・安定した経営を継続する

空き状況など、定期的に居宅介護支援事業所などに情報提供を行い、1 件新規入居者があった。

利用者に関りを持つ関係機関へは、本人・家族との了承をもとに情報提供し共有を図った。

I 入居者の状況

【入居状況】 延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	168	186	2190
女 性	210	239	240	248	248	240	248	240	248	248	224	248	2881
合 計	390	425	420	434	434	420	434	420	434	434	392	434	5071

【退居状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女 性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【年齢構成】 平成29年3月31日 現在

年 齢	60～70歳	71歳～80歳	81歳～90歳	91歳以上	合 計
人 数	2	3	8	1	14

II 介護状況

【要介護度】 平成29年3月31日 現在

介護度	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人 数	2	1	2	2	6	1	0	0	14

【介護サービス利用状況】 平成29年3月31日 現在

介護サービス	ホームヘルプサービス			デイサービス	デイケア	福祉用具 レンタル
	生活援助	身体介護	介護タクシー			
利用人数	9	2	6	8	2	9

平成 28 年度 事業報告

在宅支援部
デイサービスセンター オパール

- ・ **利用者の意思を尊重した質の高いサービスを提供する**

機能訓練を強化していくために、チームでその方に必要なリハビリメニューの検討と習慣化に取り組んだ。また月一回の体力測定を行うことで、ご利用者一人ひとりに訓練の必要性について意識づけを行うことができた。制作においては、作品の完成に合わせてすぐに展示する習慣にし、制作への意欲向上を働きかけた。ご利用者が喜びを感じつつ活動に参加できることを実践できた。

- ・ **地域福祉の拠点となる活動を実施する**

地域活動に積極的に職員が参加し、地域との関係を深めるよう努めた。

- ・ **優秀な福祉人材を育成する**

施設内研修への積極的な参加や事例研究を実践したことで、他職種の視点を意識し、日々の情報共有をより広い視点で意識できるようになった。

- ・ **安定した経営を継続する**

職員の定着率が低下したり、ご利用者の状況の変化から利用が中止となることも多くあり、稼働率は 46.2% となり、目標の 60% を大きく下回る結果となった。

- ・ **業務管理体制（法令等遵守）を徹底する**

ひやりはっとの活用により、昨年と同様に病院受診を伴う事故は 0 件であった。また、利用時間等適切な記録の記載もできている。

I 利用者の状況

【利用状況】 延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	10	17
要介護1	45	51	62	58	52	40	53	53	57	47	54	67	639
要介護2	99	113	103	87	76	107	87	96	96	88	77	87	1116
要介護3	91	90	80	94	80	82	93	84	74	60	61	67	956
要介護4	30	31	29	18	17	18	9	0	2	5	6	17	182
要介護5	16	4	8	9	8	8	9	8	9	7	8	6	100
合 計	281	289	282	266	233	255	251	241	245	207	206	254	3010
営業日数	21	22	22	21	22	22	22	22	22	20	20	21	257

【年齢構成】 平成29年3月31日 現在

年 齢	40～64歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	合計
人 数	2	0	2	8	6	18

【要介護度】 平成29年3月31日 現在

介護度	要支援1	要支援2				
人 数	0	1				
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人 数	7	9	7	2	1	27

平成 28 年度 事業報告

在宅支援部
オパール居宅介護支援事業所

- ・ **利用者の意思を尊重した質の高いサービスを提供する**

利用者の思いを汲むことを大切にしているが家族の意向が強い場合もあるため、役割や能力を見極め、ケアプランに反映できるようにした。

- ・ **地域福祉の拠点となる活動を実施する**

地域活動(ふくふく堂)を年 2 回実施、地域の行事に参加した。

参加者は満足しているが、計画の不十分なところもあるため、地域活動を計画、実行する意識改革が必要であると感じた。

- ・ **人が活きる職場環境を整備する**

施設外の自主的な研修参加は個人差があるが、施設内研修、居宅内、ケアマネ交流会の業務内の参加は積極的に参加できている。

- ・ **安定した経営を継続する**

地域包括支援センターからの紹介、相談では相談しやすい関係づくり、新規受入れの柔軟な対応に努めた。入院、支援終結があるなかで、新規利用者の純増 2 件以上と具体的な目標を掲げ取り組んだ。月によって新規が重なる場合(最大 5 件/月、平均 2.4 件/月)や施設入所等で支援が終結する場合(最大 3 件/月、年間 10 件)もあった。入院者も年間平均 6.1 件/月、そのうち 2 ヶ月以上の長期入院者は月 1~2 件あるため、居宅に籍があっても、サービスの利用がなければ介護給付の請求は出来ないため、請求件数、収入が下がることがあった。

I 利用者の状況

【年齢構成】 平成29年3月31日 現在

年 齢	～64歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	合 計
人 数	4	3	9	28	15	59

【要介護度】 平成29年3月31日 現在

介護度	介護予防	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人 数	7	20	18	9	4	1	59

【月別利用者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護給付	44	44	43	44	46	44	46	47	52	50	50	53	563
介護予防	1	1	3	4	3	4	5	5	7	8	7	6	54
総合事業	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	8
計	45	45	47	49	50	49	52	53	59	58	58	60	625

II サービス利用状況

平成29年3月31日 現在

種 類	訪問介護	通所介護	短期入所	福祉用具貸与	その他	合 計
人 数	21	32	8	35	34	130
うち淳邦会利用		7	3			10

平成 28 年度 事業報告

在宅支援部
福田高齢者支援サブセンター

- ・ **利用者の意思を尊重した質の高いサービスを提供する**

来所による相談を受ける機会はあまりないが、電話による問い合わせや移動相談など地域に出向いた時に相談を受ける機会は増えている。また、訪問活動による要援護高齢者の実態把握も行った。しかし、地域の中で援助が必要と思われる高齢者の情報はなかなか出にくいこともあるので訪問活動と共に、倉敷市で広がりつつあるオレンジカフェ（認知症カフェ）など「通いの場」での情報収集の必要性を感じた

- ・ **地域福祉の拠点となる活動を実施する**

地域の活動への参加や小地域ケア会議への参加により、民生委員や愛育委員、他の地域の役をされている方と直接話をする機会も増えている。また、水島地区の高齢者支援センター全体で移動相談会を開催したりいろいろな団体などの訪問や体操などの講師として行くことで顔の見える関係を作ることができてきていると感じている

I 総合相談事業等実績報告

		電話	来所	訪問	その他	合計
介護予防事業		0	0	0	0	0
総合事業		0	1	0	0	1
予防給付		0	0	0	0	0
権利擁護		0	0	0	0	0
高齢者虐待	身体的	0	0	0	0	0
	経済的	0	0	0	0	0
	精神的	0	0	0	0	0
	性的	0	0	0	0	0
	介護放棄	0	0	0	0	0
福祉相談・手続代行		27	16	38	0	81
介護保険・手続き代行		10	7	6	0	23
健康・医療		17	16	27	0	60
高齢者以外を対象		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0
合 計		54	40	71	0	165

平成 28 年度 事業報告

在宅支援部
グループホーム ひなぎく

- ・ **利用者の意思を尊重した質の高いサービスを提供する**

様々な季節の行事、食事の献立や提供の仕方など、一人ひとりの状態に合った対応が行えた。担当者が作成する個々へのおたよりや、家族会での個別茶話会などにより、一層の情報交換を重ねプランに生かした。

- ・ **地域福祉の拠点となる活動を実施する**

地域の活動は一部の職員しか参加することができなかった。しかし、施設内で実施している運営推進会議は、職員全員が順に参加するようになり、身近に感じ職員の意識に変化があった。会議に参加してくださった方々にも、施設内の様子が今まで以上に把握して頂けたと思う。また、認知症マイスター研修を受け入れることにより、地域との繋がりが広まり、地域が求める認知症理解の重要性とその対応を改めて考えることが出来た。

- ・ **優秀な福祉人材を育成する**

施設内研修が多かったことで参加する機会が増え、職員も積極的に参加できた。また、その流れから施設外研修への参加希望も増えており、介護知識などの修得につながった。

- ・ **安定した経営を継続する**

ご利用者の入院やのぞみ荘への入所などにより、空室の期間がみられたため、現在は稼働率 86.8% となってしまった。

- ・ **業務管理体制（法令等遵守）を徹底する**

ひやりはっと等の活用で事故の減少や情報共有を密にすることで、ミスが減少した。また上下階のマニュアルの見直しにより統一したケアが実践できるよう改善した。

I 入居者の状況

【入居状況】 延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	30	31	30	0	0	0	31	34	58	62	56	30	362
要介護2	300	310	330	310	310	270	212	270	203	209	168	211	3103
要介護3	60	62	60	62	62	30	31	60	93	93	84	60	757
要介護4	120	120	60	93	93	111	93	30	30	0	19	55	824
要介護5	60	62	120	93	93	90	93	90	84	62	84	59	990
合 計	540	558	540	558	558	531	496	516	439	426	409	500	6071
人数／日	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	17.7	16.0	17.2	14.1	13.7	14.6	16.1	16.6

注)入居者数は、医療機関への入院者は除く

【要介護度】 平成29年3月31日 現在

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
人 数	2	6	3	1	3	2.80

【年齢構成】 平成29年3月31日 現在

年 齢	65～79歳	80～89歳	90歳以上	合計
人 数	1	8	6	15

平成 28 年度 行事研修等実施一覧表

		行事名
4 月	3 日	新人・部署異動者合同研修
5 月	1 日～	感染症研修（食中毒）栄養委員会
	9 日	ふくふく堂（健康チェック・健康体操）
	23 日	デイサービス家族会「ふくろう会」
6 月	26 日	口腔ケア研修（横見歯科医院）
7 月	17 日	労働衛生研修
8 月	8 日	福田南町内会夏祭り
	22 日	くるみまつり
9 月	10 日	ソーシャルワークの基礎知識（キャリア形成訪問指導事業）相談業務対象
	18 日～	感染症研修（インフルエンザ・ノロウイルス）保健委員会
	21 日	敬老の日記念式典
10 月		
11 月	5 日	地震対応訓練
12 月		
1 月	22 日	介護過程研修（キャリア形成訪問指導事業）育成指導者対象
2 月	29 日	コミュニケーション研修（キャリア形成訪問指導事業）役職・相談対象
	6 日	ふくふく堂
3 月	30 日	摂食嚥下研修（横見歯科医院）